



メディアを用いた効果的啓発方法の開発

研究代表者：白阪 琢磨（国立病院機構大阪医療センター
HIV/AIDS 先端医療開発センター）

研究協力者：林 清孝（エフエム大阪音楽出版株式会社）
市川 謙（エフエム大阪 営業本部営業部）

研究要旨

FM ラジオ局の電波およびそのネットワークを活用した HIV/AIDS に対する啓発活動および意識調査の実施。調査結果の考察・検証。

研究目的

FM ラジオ局の電波およびそのネットワークを活用し、若年層をはじめとした一般市民全般に対し、HIV/AIDS に対する意識向上・理解向上を図る。

併せて、MSM による感染が多いことを認識させ、理解させる事を目的の一つとするため、LGBT に対する啓発・現状理解もめざす

研究方法

- ①電波展開：エフエム大阪で毎週 30 分レギュラー番組 HIV/AIDS 啓発プロジェクト「LOVE+RED」を放送。
- ② WEB 展開：プロジェクト特設 HP を制作。意識調査や理解度チェックなどリスナー参加型のコンテンツを盛り込み、より深い理解促進を狙う。
- ③成果検証展開：②の HP 内やイベントに対して HIV/AIDS に対する意識調査を実施し、その結果に関して検証を行う。

研究結果

結果 (1)

HIV/AIDS の啓発を目的とした週 1 回・30 分のラジオ番組「LOVE+RED」を毎週火曜日 19:30～20:00 に放送。

多くのゲスト（HIV/AIDS、LGBT に関連する活動をされている方々）にご出演いただき、様々な立

場からメッセージを発信いただいた。公式 HP には 2019 年 4 月～2019 年 12 月の間、約 56,000 のアクセス。（1 か月あたりの PV 数は前年と比べてほぼ横ばい）

結果 (2)

- ・ HIV/AIDS 意識調査を、以下の方々に実施
- ・ 番組 HP（238 名）2019 年 2 月～12 月
- ・ 社内アンケート 47 名 2019 年 11 月
- ・（予定）2020 年 2 月 15 日 大阪城ホールでの弊社主催イベント参加者にアンケートをサンプリングし、調査回答を促す。

HIV/AIDS に対しての啓発・各種情報発信および一般の方々の HIV/AIDS に対する実状の把握の基となるデータ収集を実施。

※調査結果詳細は別紙参照ください。

考察

番組の放送時間を 18 年 4 月から変更し 19:30～と早い時間としたことで、より多くのリスナーからの聴取を獲得できたと実感している。

また、エイズ予防財団様主催の世界エイズデー関連イベントへの告知協力（ボヘミアンラブソディの上映会&白阪先生・ゲストとのトーク）や、ジェクス様主催・近畿大学ホールで実施された、啓発イベントの告知および MC を「LOVE+RED」の番組パーソナリティが務めるなど、各活動を行った。

また HIV/AIDS 意識調査については、番組 HP から回答した方々(番組リスナー)は過去の傾向に続き、高い正解率であった。毎週番組で啓発し、それを聴取するリスナーに、より正しい理解を刷り込ませた結果が成果になりつつあると感じている。

結論

ラジオ電波を用いた啓発活動の成果について、意識調査の結果から一般市民に対するラジオ電波および WEB サイトを用いた啓発活動は一定の成果があるといえる。

継続的な啓発活動を行う事が正しい理解促進・知識向上の重要な手法の一つであるので、「継続的な啓発展開が可能なメディア」を特性としているラジオを中心に、WEB・ラジオ局関連イベントの活用も絡めて、活動を推し進めていきたい。

健康危険情報

該当なし

研究発表

該当なし

知的財産権の出願・取得状況（予定を含む）

該当なし

意識調査結果報告

- ・ 「LOVE+RED」 番組HP
- ・ 社内アンケート

「LOVE+RED」特設サイト 意識調査概要

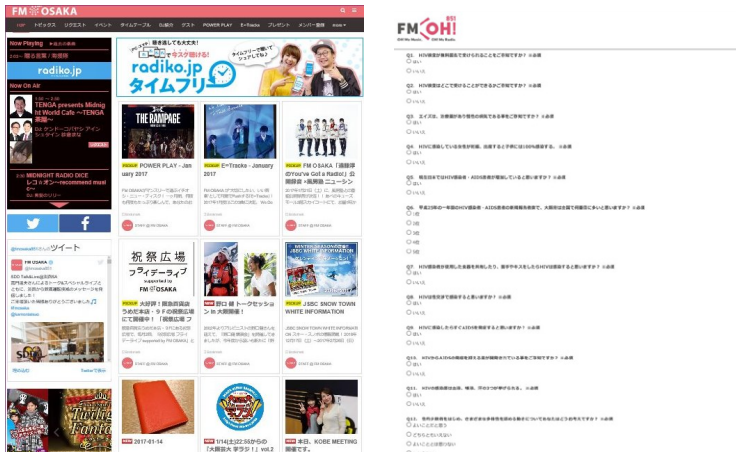
WEB

調査結果



実施概要

- 実施日：2019年2月～2019年12月
- 実施内容：「LOVE+RED」番組ホームページに設置した「HIV/AIDSに関する意識調査」に回答いただく。
- 回答数：238名分
- 結果：15ページ参照



意識調査 調査票

調査結果



調査票

<共通>

- ・居住地
- ・年齢
- ・性別
- ・Q1 HIV検査が無料匿名で受けられることをご存知ですか？ はい/いいえ
- ・Q2 HIV検査はどこで受けることができるかをご存知ですか？ はい/いいえ
- ・Q3 エイズは治療薬があり、慢性の病気であることをご存知ですか？ はい/いいえ
- ・Q4 現在日本ではHIV感染者・AIDS患者が増加していると思いますか？ はい/いいえ
- ・Q5 1年間でHIVの新規感染者はおよそ何名いると思いますか？ 約300人/約1500人/約4000人
- ・Q6 HIV感染者が使用した食器を共有したり、握手やキスをしたらHIVは感染すると思いますか？ はい/いいえ
- ・Q7 HIVは性交渉で感染すると思いますか？ はい/いいえ
- ・Q8 HIVに感染したら、するAIDSを発症すると思いますか？ はい/いいえ
- ・Q9 HIVからAIDSの発症を抑える薬が出ているのをご存知ですか？ はい/いいえ
- ・Q10 友人や知り合いにエイズ患者や、HIV陽性の方はいますか？ はい/いいえ
- ・Q11 「LGBTという言葉をご存知ですか？ はい/聞いたことはある/いいえ
- ・Q12 同性愛や性同一性障害などの性的少数者をはじめ、様々な性の多様性を認める動きについてあなたは
 どうお考えですか？ よいことだと思う/よいことと思わない/どちらともいえない
- ・Q13 あなたの周りに同性愛や性同一性障害の人がいる場合、他の人と同様に接する事ができると思いますか？
 はい/いいえ/わからない

※イベントと番組HPで設問の文言が一部異なる箇所がありますが、便宜上上記は統一しております。

意識調査結果報告 2019年

FM OH!番組HPでのアンケート結果



調査結果



設問	選択肢	人数	%
居住地	大阪	135	57%
	兵庫	34	14%
	奈良	6	3%
	京都	10	4%
	その他	57	24%
	10代以下	23	10%
年齢	20代	54	23%
	30代	62	26%
	40代	65	27%
	50代	20	8%
	60代以上	14	6%
	男性	142	60%
性別	女性	93	39%
	その他	3	1%
	H1V検査は匿名無料で受けられるをご存知ですか?	はい 204 86%	
H1V検査はどこで受けることができるご存知ですか?	いいえ 34 14%		
	H1V検査はどこで受けることができるご存知ですか?	はい 178 75%	
エイズは、治療がより慢性の病気である事をご存知ですか?	いいえ 60 25%		
	H1V検査は、治療がより慢性の病気である事をご存知ですか?	はい 173 73%	
H1Vに感染している女性が妊娠、出産すると子供には100%感染する。	いいえ 3 1%		
	H1Vに感染している女性が妊娠、出産すると子供には100%感染する。	はい 235 99%	
現在日本でH1V感染者・AIDS患者が増加していると思いますか?	増えている 124 60%		
	現在日本でH1V感染者・AIDS患者が増加していると思いますか?	減少している 84 40%	
一年間のH1V感染者・AIDS患者の新規報告者数で、大阪府は全国で何番目に多いと思いますか?	1位	59	25%
	2位	110	46%
	3位	61	26%
	4位	6	3%
	5位	2	1%
H1V感染者が使用した器具を共有したり、握手やキスをしたH1Vは感染すると思いますか?	はい 4 2%		
	H1V感染者が使用した器具を共有したり、握手やキスをしたH1Vは感染すると思いますか?	いいえ 234 98%	
H1Vは性交渉で感染すると思いますか?	はい 220 92%		
H1Vに感染したら、すぐAIDSを発症すると思いますか?	いいえ 18 8%		
	H1Vに感染したら、すぐAIDSを発症すると思いますか?	はい 33 14%	
H1VからAIDSの発症を抑える薬が開発されている事をご存知ですか?	いいえ 205 86%		
	H1VからAIDSの発症を抑える薬が開発されている事をご存知ですか?	はい 156 66%	
同性愛や性同一性障害などの性的少数者をはじめ、様々な性の多様性を認める動きについてあなたはどう思いますか?	いいえ 82 34%		
	同性愛や性同一性障害などの性的少数者をはじめ、様々な性の多様性を認める動きについてあなたはどう思いますか?	よいことだと思う 145 61%	
	よいことだと思う	よいことと思わない 15 6%	
	よいことと思わない	どちらとも思わない 54 23%	
あなたの周り、同性愛や性同一性障害の人がいる場合、ほかの人と同様に接する事ができるとは思いますか?	わからない 24 10%		
	できる 188 79%		
	できない 50 21%		
友人や知り合いにエイズ患者やH1V陽性の方はいますか?	いる 8 3%		
	友人や知り合いにエイズ患者やH1V陽性の方はいますか?	いない 230 97%	

意識調査結果報告 2017年・2018年

FM OH!番組HPでのアンケート結果

2018

設問	選択肢	人数	%
居住地	大阪	118	57%
	兵庫	33	16%
	奈良	5	2%
	京都	6	3%
	その他	48	22%
	10代以下	18	9%
年齢	20代	49	24%
	30代	63	30%
	40代	51	25%
	50代	18	9%
	60代以上	9	4%
	男性	133	64%
性別	女性	75	36%
	H1V検査は匿名無料で受けられるをご存知ですか?	はい 185 89%	
	H1V検査はどこで受けることができるご存知ですか?	いいえ 23 11%	
H1V検査はどこで受けることができるご存知ですか?	はい 158 76%		
	H1V検査はどこで受けることができるご存知ですか?	いいえ 50 24%	
エイズは、治療がより慢性の病気である事をご存知ですか?	はい 159 76%		
	エイズは、治療がより慢性の病気である事をご存知ですか?	いいえ 49 24%	
H1Vに感染している女性が妊娠、出産すると子供には100%感染する。	はい 4 2%		
	H1Vに感染している女性が妊娠、出産すると子供には100%感染する。	いいえ 205 98%	
現在日本でH1V感染者・AIDS患者が増加していると思いますか?	増えている 124 60%		
	現在日本でH1V感染者・AIDS患者が増加していると思いますか?	減少している 84 40%	
一年間のH1V感染者・AIDS患者の新規報告者数で、大阪府は全国で何番目に多いと思いますか?	1位	62	30%
	2位	102	49%
	3位	36	18%
	4位	5	2%
	5位	1	0%
H1V感染者が使用した器具を共有したり、握手やキスをしたH1Vは感染すると思いますか?	はい 5 2%		
	H1V感染者が使用した器具を共有したり、握手やキスをしたH1Vは感染すると思いますか?	いいえ 203 98%	
H1Vは性交渉で感染すると思いますか?	はい 195 94%		
H1Vに感染したら、すぐAIDSを発症すると思いますか?	いいえ 13 6%		
	H1Vに感染したら、すぐAIDSを発症すると思いますか?	はい 30 14%	
H1VからAIDSの発症を抑える薬が開発されている事をご存知ですか?	いいえ 178 86%		
	H1VからAIDSの発症を抑える薬が開発されている事をご存知ですか?	はい 152 73%	
同性愛や性同一性障害などの性的少数者をはじめ、様々な性の多様性を認める動きについてあなたはどう思いますか?	よいことだと思う 88 47%		
	よいことと思わない 12 6%		
	よいことと思わない	どちらとも思わない 63 30%	
	どちらとも思わない	わからない 35 17%	
あなたの周り、同性愛や性同一性障害の人がいる場合、ほかの人と同様に接する事ができるとは思いますか?	わからない 35 17%		
	できる 172 83%		
	できない 36 17%		
友人や知り合いにエイズ患者やH1V陽性の方はいますか?	いる 9 4%		
	友人や知り合いにエイズ患者やH1V陽性の方はいますか?	いない 199 96%	

2017

設問	選択肢	人数	%
居住地	大阪	125	71%
	兵庫	28	8%
	奈良	11	7%
	京都	18	1%
	その他	14	7%
	10代以下	18	9%
年齢	20代	46	23%
	30代	48	25%
	40代	40	21%
	50代	24	12%
	60代以上	20	10%
	男性	112	57%
性別	女性	84	43%
	H1V検査は匿名無料で受けられるをご存知ですか?	はい 179 91%	
	H1V検査はどこで受けることができるご存知ですか?	いいえ 17 9%	
H1V検査はどこで受けることができるご存知ですか?	はい 132 67%		
	H1V検査はどこで受けることができるご存知ですか?	いいえ 64 33%	
エイズは、治療がより慢性の病気である事をご存知ですか?	はい 174 89%		
	エイズは、治療がより慢性の病気である事をご存知ですか?	いいえ 22 11%	
H1Vに感染している女性が妊娠、出産すると子供には100%感染する。	はい 5 3%		
	H1Vに感染している女性が妊娠、出産すると子供には100%感染する。	いいえ 191 97%	
現在日本でH1V感染者・AIDS患者が増加していると思いますか?	増えている 140 71%		
	現在日本でH1V感染者・AIDS患者が増加していると思いますか?	減少している 36 20%	
一年間のH1V感染者・AIDS患者の新規報告者数で、大阪府は全国で何番目に多いと思いますか?	1位	54	27%
	2位	73	37%
	3位	53	27%
	4位	11	6%
	5位	5	3%
H1V感染者が使用した器具を共有したり、握手やキスをしたH1Vは感染すると思いますか?	はい 6 3%		
	H1V感染者が使用した器具を共有したり、握手やキスをしたH1Vは感染すると思いますか?	いいえ 190 97%	
H1Vは性交渉で感染すると思いますか?	はい 188 96%		
H1Vに感染したら、すぐAIDSを発症すると思いますか?	いいえ 8 4%		
	H1Vに感染したら、すぐAIDSを発症すると思いますか?	はい 179 91%	
H1VからAIDSの発症を抑える薬が開発されている事をご存知ですか?	いいえ 133 68%		
	H1VからAIDSの発症を抑える薬が開発されている事をご存知ですか?	はい 63 32%	
同性愛や性同一性障害などの性的少数者をはじめ、様々な性の多様性を認める動きについてあなたはどう思いますか?	よいことだと思う 108 55%		
	よいことと思わない 23 12%		
	よいことと思わない	どちらとも思わない 44 22%	
	どちらとも思わない	わからない 21 11%	
あなたの周り、同性愛や性同一性障害の人がいる場合、ほかの人と同様に接する事ができるとは思いますか?	わからない 21 11%		
	できる 153 78%		
	できない 43 22%		
友人や知り合いにエイズ患者やH1V陽性の方はいますか?	いる 19 10%		
	友人や知り合いにエイズ患者やH1V陽性の方はいますか?	いない 177 90%	

FM大阪社内 意識調査概要

調査結果



実施概要

- 実施日：2019年12月
- 実施内容：FM大阪社内にて、出入りしている関係者（音楽関係者、制作会社、広告代理店、スポンサーなど）に、「HIV/AIDSに関する意識調査」に回答いただく。
- 回答数：47名分
- 結果：次ページ参照

17

意識調査結果報告 2019年

FM大阪社内でのアンケート結果

設問	選択肢	人数	%
居住地	大阪	27	57%
	兵庫	8	17%
	京都	5	11%
	その他	7	15%
年齢	10代以下	0	0%
	20代	3	6%
	30代	15	32%
	40代	20	43%
	50代	9	19%
	60代以上	0	0%
性別	男性	30	64%
	女性	17	36%
H I V検査は匿名無料で受けられることをご存知ですか？	はい	31	66%
	いいえ	16	34%
H I V検査はどこで受けることができるかご存知ですか？	はい	27	57%
	いいえ	20	43%
A I D Sは治療薬があり、慢性の病気である事をご存知ですか？	はい	32	68%
	いいえ	15	32%
現在日本では、H I V感染者・A I D S患者が増加していると思いますか？	はい	27	57%
	いいえ	20	43%
1年間でH I Vの新規感染者は日本全国でおよそ何名いると思いますか？	約300名	2	4%
	約1500名	30	64%
	約4000名	15	32%
H I V感染者が使用した食器を共有したり、握手やキスをしたりH I Vは感染すると思いますか？	はい	2	4%
	いいえ	45	96%
H I Vは性交渉（SEX）で感染すると思いますか？	はい	43	91%
	いいえ	4	9%
H I Vに感染したら、すい臓がんを発症すると思いますか？	はい	6	13%
	いいえ	41	87%
H I VからA I D Sの発症を抑える薬が開発されているのをご存知ですか？	はい	26	55%
	いいえ	21	45%
友人や知り合いにエイズ患者やH I V陽性の方はいますか？	はい	0	0%
	いいえ	47	100%
L G B Tという言葉をご存知ですか？	はい	37	79%
	聞いたことある	6	13%
	知らない	4	9%
同性愛や性同一性障害など性的少数者をはじめ、様々な性の多様性を認める動きについてあなたはお考えですか？	よいことだと思う	33	70%
	よいことと思わない	3	6%
	どちらとも思わない	11	23%
あなたの周りに同性愛や性同一性障害の人がいる場合、ほかの人と同様に接する事ができると思いますか？	はい	26	55%
	いいえ	5	11%
	わからない	16	34%

18

今後の調査について

2月15日に大阪城ホールで開催されるFM大阪主催の音楽イベント
「LIVE SDD 2020」会場内で、サンプリングを実施。
来場者に、意識調査への参加を促します。
結果は後日ご報告します。



- 時期：2020年2月15日（土）
- 場所：大阪城ホール